

PCB特措法に基づき適正な処理を推進

高濃度PCB

① 高圧変圧器・コンデンサー等



高圧トランス



高圧コンデンサ

高圧変圧器、高圧コンデンサー、リアクトル、放電コイル、サージアブソーバー、変成器、開閉器、遮断器、整流器等

② 安定器等



蛍光灯安定器

蛍光灯安定器、水銀灯安定器、小型電気機器等

③ 可燃性のPCB汚染物(100,000mg/kg超)



感圧複写紙

感圧複写紙、ウエス、汚泥、防護具類、塗膜くず等



ウエス



インナー手袋



汚泥

④ 不燃性のPCB汚染物(5,000mg/kg超)

低濃度PCB

① 微量のPCBに汚染された廃電気機器等



変圧器・コンデンサー等



柱上変圧器



OFケーブル

② 可燃性のPCB汚染物等(100,000mg/kg以下)

③ 不燃性のPCB汚染物等(5,000mg/kg以下)



金属くず、コンクリくず、廃油等

中間貯蔵・環境安全事業(株)(JESCO)

※令和6年4月現在、東京及び北海道PCB処理事業所が稼働

都道府県及び政令市の長による許可施設

環境大臣による無害化処理認定施設

※令和9年3月末までに処分

(参考) 低濃度PCB廃棄物の無害化処理施設 《焼却方式等》

認定: 23施設
許可: 2施設
(筐体処理可能な施設は15施設)

(令和6年3月1日現在)

◎エコシステム山陽(株)
※岡山県知事許可施設
油・**筐体**・汚染物

三光(株)
油・**筐体**・汚染物

ユナイテッド計画(株)
油・**筐体**・汚染物

◎(株)富山環境整備
油・**筐体**・汚染物

環境開発(株)
油・汚染物・ドラム缶

エコシステム小坂(株)
汚染物

◎エコシステム秋田(株)
油・**筐体**・汚染物

JX金属苫小牧ケミカル(株)
油・**筐体**・汚染物

東京鐵鋼(株)
油・**筐体**・汚染物

◎(株)クレハ環境
油・**筐体**・汚染物

◎日本製紙勿来クリーンセンター(株)
(還元熱化学分解方式) 汚染物

日重環境(株)(旧赤城鉱油(株))
油・**筐体**・汚染物

群桐エコロ(株)
油・**筐体**・汚染物

杉田建材(株)
油・**筐体**・汚染物

エコシステム千葉(株)
油・汚染物

J&T環境(株)(旧JFE環境(株))
油・汚染物

光和精鋳(株)
油・**筐体**・汚染物

◎三池製錬(株)
汚染物

◎オオノ開発(株)
油・**筐体**・汚染物

DINS関西(株)
油・汚染物

(株)太洋サービス
油・**筐体**・汚染物

三重中央開発(株)
※三重県知事許可施設
油・汚染物

(株)富士クリーン
油・**筐体**・汚染物

(株)ジオレ・ジャパン
油

油: 低濃度PCB廃油
筐体: 微量PCB汚染廃電気機器等の容器及び内部部材等
汚染物: 低濃度PCB汚染物及び処理物
◎: 5,000mg/kg超の低濃度PCB汚染物を処理可能な施設

■: 筐体の処理が可能な事業者

低濃度PCB廃棄物等の処理の進捗状況

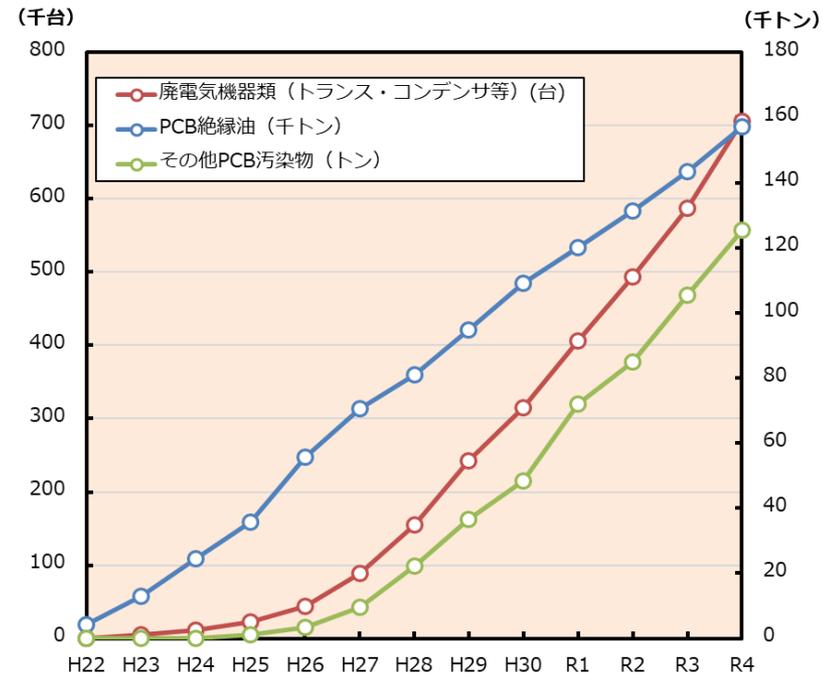
- 令和9年3月末に向けて、低濃度PCB廃棄物の処理を実施中
- 引き続き、今後の低濃度PCB廃棄物処理体制（焼却処理施設25カ所、洗浄施設8カ所）の維持に向けた取組・検討を進める。※処理体制は令和6年3月末時点

●低濃度PCB廃棄物の処理状況

【令和4年度末における処理実績（無害化処理事業者）】

- (1) PCB絶縁油：13,785t
- (2) 廃電気機器類（トランス・コンデンサー等）
：118,669台
- (3) その他汚染物：19,918t + ドラム缶21,365本

令和4年度末 処理実績	令和4年度末 処理実績 (累計)
約119千台	約706千台



無害化処理認定施設における絶縁油、廃電気機器、汚染物(ドラム缶を除く)の処理実績累計 (令和4年度末時点) ※大臣認定施設のみ

低濃度PCBに係るPCB特措法の点検の進め方



[低濃度PCBの対応方針]

- ①低濃度PCB廃棄物は令和9年3月の処分期間末までに処理(期限は延長しない)
- ②使用中のPCB含有が明確な機器(濃度分析や製造年等で判定)も処分期限までに可能な限り廃棄・処理
- ③封じきり機器等の濃度分析が不可能な機器等は処分期間後の管理の実施及び廃棄後の計画的な処理を確保する方策を検討

[検討事項]

- PCB含有製品及び疑い物の、ストックホルム条約担保のための管理強化
- 廃止のトレーサビリティ確保のための措置
- 大量に低濃度PCB使用製品を持つ者の処理計画策定及び計画に基づく処理に関する措置